

会計別予算額

会計名	平成29年度予算額	前年度比
一般会計	119億7,777万円	△0.2%
特別会計	97億1,917万円	△5.7%
国民健康保険事業	35億5,585万円	2.9%
後期高齢者医療事業	8億156万円	12.9%
介護保険事業	29億8,928万円	2.0%
下水道事業	22億673万円	0.3%
農業集落排水事業	1億6,492万円	2.4%
工業団地造成事業	83万円	△99.9%
企業会計(水道事業)	7億3,668万円	3.0%
総合計	224億3,362万円	△2.6%

用語解説

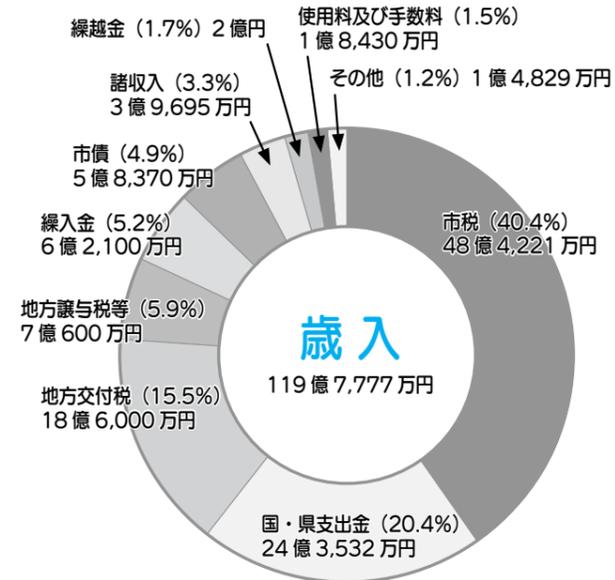
- 一般会計**……市税収入を主な財源として、福祉、保健衛生、土木、教育、消防など市の仕事の大部分をまかなう会計です。
- 特別会計**……特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てる場合、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計です。
- 企業会計**……民間企業と同じように、事業によって得た収入で支出をまかなう独立採算を原則とする事業について設けられた会計です。
- 市税**……市民の皆さんや法人が市に納める税金で、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税を総称したものです。
- 国・県支出金**……いろいろな事業に対する国・県からの補助金、交付金などです。
- 地方交付税**……全国の市町村が等しく事務を行えるよう、一定の基準により国から交付されるお金です。
- 地方譲与税等**……国税として徴収された特定の税収を、一定の基準により市町村に譲与される税金や各種交付金などです。
- 民生費**……高齢者、障がい者、児童の福祉や生活保護に使われます。
- 土木費**……道路、公園、市営住宅などの建設や管理に使われます。
- 総務費**……市の一般的な管理、企画や選挙、戸籍・住民票事務などに使われます。
- 教育費**……小・中学校、公民館の運営や、文化・スポーツの振興などに使われます。
- 公債費**……借り入れた市債の元金・利子などの償還に使われます。
- 衛生費**……ごみ処理や環境保全、市民の健康増進などに使われます。
- 商工費**……商業や工業、観光の振興などに使われます。
- 消防費**……消防、救急活動などに使われます。
- 農林水産業費**……農業や林業、水産業の振興などに使われます。
- 扶助費**……社会福祉制度の一環として、児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などの支援に必要な経費です。
- 物件費**……委託料、光熱水費、消耗品費などの経費です。
- 繰出金**……一般会計から特別会計へ繰り出される負担金などの経費です。
- 人件費**……職員の給与や議員への報酬などの経費です。
- 補助費等**……負担金、補助金などの経費です。
- 普通建設事業費**……道路や公園、学校など公共施設を整備するための経費です。

一般会計

119億7,777万円

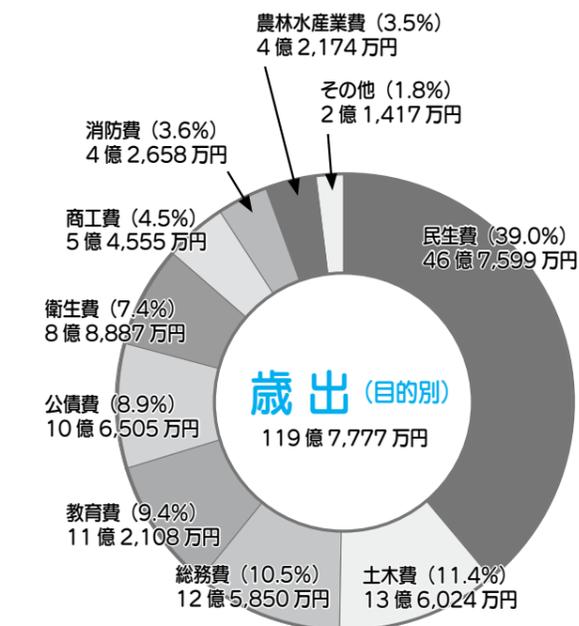
歳入

() 内は構成比



歳出

() 内は構成比



一般会計・特別会計・企業会計を合わせて

総額 224億3,362万円

歳入の特徴

個人・法人市民税は前年度とほぼ同水準で推移すると見込まれるものの、固定資産税については、市内企業の設備投資などが順調なことから償却資産を中心に増収が見込まれ、市税全体では前年度と比較して3.5%の増としました。

一方で、第4次総合計画や「ひと・まち・産業(しごと)創生総合戦略」に掲げる諸施策の実現に向けて、これまでの事業効果を適切に見極め、徹底した歳出の見直しを図りつつ、財政調整基金の取崩しなどにより財源の確保に努めました。

歳出の特徴

総合計画に掲げるまちづくりの将来像「ひと・まち・産業が元気なまち 滑川」を目指し、市民生活向上や社会基盤の整備、産業の振興、教育文化の向上などを図る施策に取り組みます。

まず、引き続き実施する第2子の保育料等完全無料化や科学・理数・ものづくり教育の推進に加え、

北加積幼稚園の園舎改築助成、私立保育園や認定こども園への防犯カメラの設置など、設備面からも子育て支援を充実させます。

また、新たに家庭における食育推進を強化するとともに、生活習慣病やがん検診の強化を含めた健康増進事業の推進、介護予防事業の拡充を図るなど、全ての市民が充実した生活を送ることができるよう「健康寿命延伸都市」の達成に向けた取り組みを推進します。

一方、地方創生に向けた活性化策として、とれたての鮮度を保持した冷凍ホタルイカブランドの確立推進や海洋深層水を活用した天日塩の製造販売など、市内外でのPR事業や観光客誘致事業の実施により、新たなブランド化の推進と定住人口の増加に努めます。

加えて、安全快適な市民生活の実現に向けて、天候に左右されず健康・体力づくりができる屋内運動場の建設をはじめ、運動公園堀江自然ふれあい広場の整備や「公共施設等総合管理計画」に沿った各公共施設の予防的修繕を行うこととしたほか、上下水道事業や通学路を中心とした道路などの整備を図ることとしています。

平成29年度 予算

「ひと・まち・産業が元気なまち滑川」の実現に向けて

※8～9ページで、実際にどのような事業を行うか、主なものをご紹介します。

平成29年度の一般会計は119億7,777万円(前年度比0.2%)、減、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は104億5,585万円(前年度比5.2%)、減となり、一般会計、特別・企業会計を合わせた予算総額は224億3,362万円(前年度比2.6%)、減となっています。

平成29年度予算は「子ども第一主義」を基本とした、子どもを産み育てやすい環境づくりや「健康寿命延伸都市」「ものづくりのまち」の一層の推進を目指す諸施策など、総合計画に掲げる「ひと・まち・産業が元気なまち 滑川」の強固な基盤固めを行う堅実型予算として編成しました。

主な事業

平成29年度予算のうち、実際にどのような事業を行うのか、新たな取り組みを中心に紹介いたします。
 (★は新規・拡充事業)

「ひと」が元氣なまちづくり

婚活支援事業

671万円
 独身男女の出会いや結婚のきっかけづくりとして、継続的なイベントの実施に加え、新たに独身男女の親を対象としたセミナーなどを開催します。

同窓会開催支援

30万円
 若者などの交流を促進するため、市内小・中学校の卒業生による同窓会の開催について助成します。

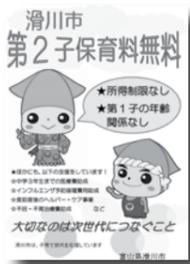


認定こども園建設補助金

1億7856万円
 北加積幼稚園に対し、認定こども園への移行に伴う園舎改築費用を助成します。

第2子の保育料等完全無料化

1億2539万円
 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、すべての第2子の保育料や幼稚園授業料などを無料にします。(所得制限なし)



防犯対策強化事業

1729万円
 私立保育園などの防犯カメラ、非常通報装置、フェンスなどの設置費用を助成します。また、早稲中学校に防犯カメラを設置します。

子ども・妊産婦医療給付

1億1125万円
 妊産婦および中学校修了前までの子どもの入院・通院医療費を無料にします。(所得制限なし)

児童手当支給

5億3959万円
 中学校修了前までの子どもの養育者などに手当を支給します。

手話のまちづくり推進事業

245万円
 手話を使って安心して暮らすことのできるまちを目指し、手話への理解の促進や手話の普及に関する事業を行います。



障がい者福祉利用券などの給付

438万円
 在宅の障がい者などを対象に、入浴や理容・美容にも利用できる福祉利用券を給付するほか、障がい者の生活行動範囲の拡大・社会参加促進を図るため、障がいの程度に応じてタクシーの乗車チケット、コミュニケーションバスの乗車券を給付します。

健康増進事業

8432万円
 市民の健康増進を図るため、健康手帳の配布や健康教育、各種健康診査などを実施します。また、50歳から5歳刻みに75歳までの全市民を対象に、胃、肺、大腸がん検診の無料クーポン券を配布し、受診率の向上を図ることで、健康寿命延伸のまちづくりを目指します。

医療対策事業

5000万円
 市内唯一の公的病院である厚生連滑川病院へ医療体制維持のための費用ならびに病院の電子カルテシステム導入に対する費用を助成します。

生涯いきいき食育推進事業

188万円
 乳幼児期から高齢期までのライフステージごとに食からの健康づくりを推進するため、各種食育講座の開催や、食育サポートの育成などを実施します。また、新たに家庭における食育推進のために、家庭で実践できる和食のメニュー集「おうちごはん」を小学1年生に配布します。



未来につながる「農」と「食」普及啓発事業

57万円
 地域における食育を推進するため、子どもたちが地域住民と一緒に農作業や調理を体験する講座を開催します。

科学・理数・ものづくり教育推進事業

1840万円
 理科の観察実験をサポートするアシスタントの配置や専門講師による体験型出前授業を実施します。



小・中学校トイレ環境改善事業

1280万円
 小・中学校のトイレの洋式化を推進します。

海外派遣事業

1870万円
 アメリカ・シヤンバーグ市との姉妹都市提携が20周年となることから、中学生と市内経済団体の会員などを派遣し、文化や経済の交流を行います。

創業支援事業

54万円
 市内創業支援機関と連携し、創業者向けセミナーの開催や創業に関する融資の保証料の補給などの支援を行います。



工業振興対策

2984万円
 工業振興を図るため、指定地域内における工場の新増設などに対して、固定資産税相当額を助成します。また、工場の電気・水道・情報通信設備などの整備・増強にかかる費用に対して助成します。

深層水活用推進事業

704万円
 海洋深層水の利活用に関する調査・研究などを実施します。また、新たに海洋深層水を活用した天日塩の製造施設を運営し、塩の販売を行います。

都市計画街路整備事業

5694万円
 都市計画道路加島町下島線の道路改良工事を行い、通学路の安全対策を推進します。

駅前再開発事業調査

100万円
 中滑川駅前および滑川駅前の再開発について調査・研究を行います。

まちなか再生事業

2200万円
 まちなかのにぎわいづくりのため、人口集中地区で住宅を取得される方や小売業などの開業をされる事業主の方などへの助成を行います。

空き家対策推進事業

1122万円
 空き家などの適切な管理や活用の促進を図るため、所有者調査や緊急安全措置工事に加え、新たに解体・除却支援を行います。



江尻高月線道路改良事業

7500万円
 歩行者や車交通の安全を図るため、市道江尻高月線の道路拡幅工事を進めます。

夢の教室開催

232万円
 小学5年生、中学2年生を対象に、スポーツ選手などが「夢先生」として夢を持つことの大切さを教える「夢の教室」を開催します。

屋内運動場建設事業

1億5200万円
 天候に左右されず健康・体力づくりができる場として、スポーツ・健康の森公園内に屋内運動場を建設します。

「まち」が元氣なまちづくり

3854万円
 コミュニティバス運行
 地域間の交流促進や高齢者な